

住宅保証機構㈱の「まもりすまい保険」をご利用になる共同住宅事業者 各位

(一社)九州住宅建設産業協会(略称:九住協)会員は、
住宅保証機構㈱の「まもりすまい保険」をご利用になる場合、
特保住宅(特定団体保険料割引制度)でお申込みをすると、
一般住宅でお申込みするよりも保険料等合計がお得です。

共同住宅の一回のお申込みで、九住協年会費よりも

保険料等合計がお安くなる場合もあります。

☆九住協年会費 264,000 円(月 22,000 円税込)☆

※入会金は、当面の間免除。

例)【中小企業者コース】

平均床面積 70㎡以上 85㎡未満、戸数 45 戸、地上階数 10 階以上、
床面積区分 2,000㎡以上 10,000㎡未満の場合

一般申込	特保住宅(特定団体認定制度割引)
保険料等合計 <u>1,953,360 円</u> (機構検査 4 回)	団体自主検査ありの場合 保険料等合計 <u>1,549,170 円</u> <small>団体事務手数料 21,600 円含む 多戸数割引△45,000 円含む</small> 〔 機構検査 3 回 自主検査 1 回 〕 一般住宅に比べ <u>約 21%割引</u> <u>404,190 円</u> お安い
	団体自主検査なしの場合 保険料等合計 <u>1,606,410 円</u> <small>団体事務手数料 21,600 円含む 多戸数割引△45,000 円含む</small> (機構検査 4 回) 一般住宅に比べ <u>約 18%割引</u> <u>346,950 円</u> お安い

※その他の床面積の保険料・現場検査手数料、団体事務手数料は裏面にてご確認ください。

保険料等一覧表

☆共同住宅(中小企業コース:基準保険料)

保険料算定には、平均床面積と戸数が必要です。

平均専有面積 = 住宅部分の専有面積 ÷ 保険申込住宅戸数

【保険料】

平均専有面積	一般住宅	特保住宅	差額
40 m ² 未満	23,500 円	19,530 円	3,970 円
40 m ² 以上 55 m ² 未満	28,790 円	24,370 円	4,420 円
55 m ² 以上 70 m ² 未満	34,220 円	28,080 円	6,140 円
70 m ² 以上 85 m ² 未満	38,320 円	31,130 円	7,190 円
85 m ² 以上 130 m ² 未満	42,580 円	33,590 円	8,990 円
130 m ² 以上	54,980 円	44,050 円	10,930 円

★20戸以上は、保険料から1戸あたり1,000円割引(一般住宅の場合は、50戸越えの場合に1戸あたり2,000円割引)

【現場検査手数料】

床面積区分等	料金
500 m ² 未満の耐火建築物以外	21,070 円
500 m ² 未満の耐火建築物	28,080 円
500 m ² 以上 2,000 m ² 未満	33,480 円
2,000 m ² 以上 10,000 m ² 未満	57,240 円
10,000 m ² 以上	98,280 円

★必要な現場検査の回数は、申請建物の階数により決まります。

(地階を含む階数が3階以下の場合は2回、4階～9階の場合は3回、10階～16階の場合は4回等)

※床面積が10,000 m²以上の場合はお問い合わせください。

【団体事務手数料】

戸数	料金
10戸未満	10,800 円
10～100戸未満	21,600 円
100以上	32,400 円

☆標記の保険料は、まもりすまい保険をご利用いただくにあたって、住宅保証機構(株)に新規事業者届出した時に適用となる料金です。

☆保険料は、届出事業者様の損害率等に応じて、割引、割増されます。

☆共同住宅は、原則オンライン申請対応となりますが、書面申請にも対応しております。

☆団体自主検査とは、自社に所属する一定の技術資格を有する者を特保住宅「団体検査員」として登録し、当該団体検査員が階数3以下の場合は基礎配筋工事完了時、階数4以上の場合は中間階床躯体工事完了時の現場検査を実施する制度です。

☆団体自主検査を実施する場合は、団体検査員研修会受講後、全住協へ団体検査員登録が必要になります。

検査員登録料は、お一人につき5,400円(3年間有効)となります。

☆特保住宅でお申込みする場合は、「特保住宅設計施工基準」(住宅性能表示劣化対策等級2相当の基準)への適合が必要となります。

☆ご利用について一定の適用条件・規定等ございますので、まずは九住協事務局へお問い合わせください。